

# 進路かわら版

進路指導だより

日田林工高等学校  
進路指導室  
平成28年  
7月19日号

## ジョブカフェ面接指導 「基礎編」を実施しました

就職試験に向けて面接練習が本格的に始まります。面接は企業が応募者の人物を短時間で見極める重要な選考手段です。それだけに、採用する側も受験する生徒も真剣勝負で臨みます。「どんなに学科試験ができていても面接が良くなければ不合格です」という企業も少なくありません。

本校では例年、3年生全員を対象に「ジョブカフェおおいだ日田サテライト」の担当者にご協力をいただき面接講座を実施しています。昨年からは、益々高まる面接のウェイトに対応して「基礎編」「応用編」に分けて2回実施しています。本年度の第一回目が7月12日、14日の2日間で行われました。内容は、働くことの意味から始まり、面接の大切さや具体的な流れ、入退室やおじぎなどの礼儀作法等、基本的な考え・作法などでした。

次回の応用編は8月29日、30日の2日間を実施する予定です。並行して各クラス・学科でも面接練習が開始されています。合否を左右する面接試験を無事に突破するために、準備と練習に怠りがないようにお願いします。



面接対策のポイントを聞く (建築土木科)



基本的な作法の実技練習 (機械科)

## 求人数 やや増加

7月1日から求人票の受付がはじまりました。本校に対する求人は昨年まで徐々に増えていましたが、嬉しいことに本年も昨年以上の求人数になりそうです。受付状況を比較すると以下の通りです。

昨年度 (7/16現在) : 求人数479件、554名

本年度 (7/14現在) : 求人数518件、583名

卒業生の活躍や本校の取り組みが多く企業の評価されて、多くの求人をいただくことは、生徒の進路先確保の上からもとても大切なことです。求人票は「林工生を採用したい」という企業のメッセージです。いただいた多くのチャンスを無駄にしないように、受験先の決定を慎重かつ早く行い受験に向けての取り組みを始めましょう。

## 忙しい夏になる3年生 !! 三者面談 夏季補習 履歴書作成

夏休みに入り、3年生の三者面談が実施されると同時に、各学科では進路対策の夏季補習が始まります。9月の採用試験に向けて、一般教養やSPI、専門科目など入社試験を意識した内容です。ほとんどの学科で前半、後半の日程が組まれています。

受験先が決まったら履歴書を作成します。履歴書は事前に自分の実績や考えを企業へ直接伝える絶好の機会です。志望動機の記述などよく考えて書かなければなりません。履歴書は各学科の締め切り期限までに必ず提出して下さい。進路指導部の最終期限は8月23日(火)です。

3年生にとっては夏季休業中の活動がきわめて大切です。自学自習も含めた努力が内定獲得への近道だと心得て下さい。

### コラム

#### 合否のハードルは下がりません

求人数が増えると合格へのハードルが下がりそうですが、どうでしょうか。結論から言えば答えは「NO」です。採用人数が増えても企業が求める人材・人物像には企業独自の規準があるからです。昨年も本コラムでこのことについてふれましたが、求人の増加にも関わらず企業の求める基準はほぼ例年同様でした。企業も将来の戦力となる社員を採用するのですから、誰でもよいというわけではありません。要するに設定された基準を超えることができなければ採用人数に達しなくても不合格というわけです。ですから求人数が増えたからハードルは下がると安易に考えることはできません。求人数の増加によって、「ハードルの高さはそのままでもハードルの幅が広くなり多くの人にチャンスが広がる」と考えた方がよいでしょう。

夢実現